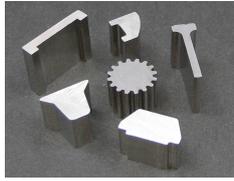


北陸ヨシナカの製品について

最近、弊社製品について顧客様からご質問を頂く事が何度がありました。説明させて頂いているうちに、ヨシナカ新聞に弊社製品の事を殆ど記載していなかった事に気付きましたので、改めて説明させて頂きます。なお、『ステンレス豆知識』は今月はお休みとさせて頂きます。それでは始めさせて頂きます。

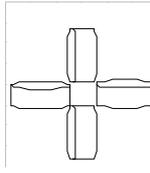
弊社大阪工場ではステンレスの二次加工製品を造っています。形状は断面が『丸』、正方形『角』、『六角』、長方形『平角』、そして写真のような『異形』を製造しています。製造可能なサイズ

は、角が対辺3mm~12mm、六角が対辺3mm~14mmくらいです。製造可能寸法につきましては、詳しくはヨシナカ新聞2005年8月号をご参照下さい(お持ちでない方は仰って下さい)



材料は断面が丸のコイル(線材)を使います。それを右上図のように上下や左右からロールで圧力を加えながら引き抜いていきます(圧延)。図のようなロールを使

いますと、断面が正方形『角』や長方形『平角』が形成されていきます。溝を彫ったロールを使って圧延すると『異形』が出来ます。また丸や六角はロールの代わりにダイスを使って引き抜いていきます。



このような圧延やダイス引きをしますと硬くなりますので、焼き鈍し(BA)を間に挟んで柔らかくして、また圧延やダイス引きをします。それを繰り返しながら目的の寸法形状を形成していきます。

なお、弊社での仕上表示記号は下記表の通りとなっています。

区分	記号	仕上げの内容
弊社の表示	BA	固溶化熱処理仕上(弊社の場合BA(焼鈍)のまま)
	1/8H	固溶化熱処理後ごく軽度の冷間加工又は引き抜き仕上
	1/4H	固溶化熱処理後軽度の冷間加工、又は引き抜き仕上
	1/2H	強度の冷間、又は引き抜き加工
	H	目一杯の加工硬化
JIS G4309 ステンレス鋼線	W1(軟質1号)	固溶化熱処理のまま
	W2(軟質2号)	固溶化熱処理後(焼きナラシ後)要求される強度まで伸線
	W1/2H(1/2硬質)	固溶化熱処理後比較的強度の伸線を行う

『H』はHardの頭文字

ヨシナカ新聞

3月号

発行所  
(株)北陸ヨシナカ  
東京営業所  
TEL:03-3555-0796

K社員のピアノ奮闘記  
憧れの曲が楽譜に...

映画『ラストコンサート』で流れていた「ステラに捧げるコンチェルト」の楽譜を手に入れようと、知人や先生の情報を元に色々と探してみましたが、1976年公開と、かなり昔の映画の楽譜は結局見つかりませんでした。

あと、音源から楽譜を作成してくれる業者をネットで探したところ、横浜で一件見つかりましたが、やはりそこそこの費用がかかります。

その事をレッスン時にI先生に話したら、「Kさん、何を水くさい事仰ってるんですか。私が楽譜を書きますよ」と・・・もしかしたらこれは夢なのか。いや、そうではない。現実なのだ。

私はありつたけの感謝の言葉をI先生に伝えるしかありませんでしたが、嬉しい気持ちでいっぱいになりました。そして約一ヶ月後に憧れの曲の楽譜をI先生から頂きました。



傘が水をはじかなくなったら

春が近付いて来たせいでしょうか、最近雨降りが多くなって来ました。雨の日の外出は傘が必需品ですが、外出先や電車で傘をよく忘れる私は出来るだけ折り畳みの傘を使っています。あ、私の話はどうでも良いのですが、長く使っていると傘が水を弾かなくなってきました。

そんな時は濡らした傘をドライヤーの温風で乾かすと防水加工の樹脂の毛が起き上がって水を弾くようになるそうです。防水スプレーをかけようかなと思う前に一度試して見る手はありそうですね。



九年前の一枚

二〇〇二年二月に撮影した写真です。富山県の水見駅から高岡駅に向かう水見線の列車の中から当時持っていたコンパクトデジカメで慌てて撮影しました。多分雨晴(あまはらし)あたりでシャッターを押したと思います。

富山湾が目の前に広がります。奥に立山連峰の山脈だけが太陽に照らされてとても綺麗でした。地元の方達にとってはいつもの冬の光景なのかもしれませんが、とても感動したのを覚えています。

写真撮影は未熟な私が、慌てて靴

